

# 主 直 日 誌

2月 18日 (木) 天候 b c

主直氏名

## 【実習・課業の具体的な内容】

漁場調査 餌運び 探魚 (ナブラ探し) 一本釣りの練習

## 【感想 (一日を振り返り、学んだこと、感じたこと)】

午前中の課業では、一本釣りの練習を行いました。安全ベルトや命綱の付け方などを学び、ハネ(竿)の替え方も習いました。自分の力になる課業でした。

昼食後、船長から「鳥群れまで4.5海里」という放送が入り、一本釣りの準備が始まりました。皆一斉に合羽を着て、船首及び船尾の餌桶にカタクチイワシを運び、双眼鏡で鳥群れを確認しました。しかし、発見した鳥群れの下には残念ながらナブラ (カツオ魚群) はありませんでした。その後、合羽を脱いでいる最中に再び船速がスローになりました。漁網の「流れ物」があったそうです。

脱いでいる途中の合羽をまた着て、操業の準備をしました。しかし、その「流れ物」にも対象魚は付いていませんでした。曳き縄に魚が掛かりましたが、外れてしまい、何が掛かったのかは分かりませんでした。

今日一日だけですが、民間船の方たちの苦労が少しわかりました。



漁場には着いていませんが、本日は2回、竿を出す機会がありました。

早く魚を釣り上げたいです！